

2024Bouka@

4月29日は トヨタ紡織グループ

# 防火の日



2018年4月29日午後2時に  
トヨタ紡織 徒工場で大規模な火災が発生してから6年が経過しました。

地域の方々、取引先などのステークホルダーの皆様にも  
多大なご心配とご迷惑をお掛けした事を忘れてはならないため、  
4月29日を「トヨタ紡織グループ防火の日」と定めています。

火災未然防止活動の推進と、日頃からの消火訓練の実施をお願いします。

-全員参加で絶対に火災を発生させない風土づくり-

55周年  
安全衛生健康センター

## 2024年度 トヨタ紡織グループ防火の日

# ▶ 白柳社長 防火メッセージ

安全衛生健康センター



# 会場レイアウト

< 避難経路 >



# 会場レイアウト

## < 配席 >

宇田	大場	小川
樹神	柴田	
	橋木	花井 増淵

スクリーン

下村



## 敬称略

			宮崎	三輪	三浦	堀田	神原	永田
			伊藤	西部	前田	西之野	板本	小山
			士反	徳重	松本	今井	加藤	白井
			渡会	政木	白濱	早川	須田	横井
			犬塚	蟹江	阿部	村上		
			新美建設工業	山本	TBテクノグリーン			
			工事責任者席		工事責任者席			

参加者席

※最前列席から詰めて

お座り下さい。

使用不可この場所

にはご着席しないで

下さい



出入口

## < はじめに >

- ①安全大会中は携帯電話の電源をOFF、  
或いはマナーモードにして下さい。
- ②途中で気分が悪くなったり、体調不良の  
場合は遠慮なくご自身の判断で退出  
頂いて結構です。  
また、介助が必要な場合は近くの弊社  
担当者にお声がけください。



BGM

# TBテクノグリーン 2024年度 春期安全大会



- ・日時：2024年4月23日（火）10:00～11:00
- ・場所：トヨタ紡織(株)グローバル研修センター 305～307会議室

# 0.安全唱和



かまえて！

絶対に災害を起こさない、起こさせない様、ルールを遵守徹底し、

『ゼロ災で行こう ヨシ！』

『ゼロ災で行こう ヨシ！』『ゼロ災で行こう ヨシ！』『ゼロ災で行こう ヨシ！』

# 次第

I. 開会挨拶

II. 昨年度の振り返りと今後の安全施工の推進

①TB長期連休外来工事パトロール点検結果

②2023年度の振り返りについて

③2024年度の取り組み課題について

④春期連休工事に向けてのお願い

III. 展開事項

IV. 閉会挨拶

V. 安全唱和

VI. 閉会



# I .開会挨拶

(株)TBテクノグリーン  
代表取締役社長  
小川 雅司

## Ⅱ . 昨年度の振り返りと 今後の安全施工の推進

(株)TBテクノグリーン  
安全推進本部  
下村 正樹

# ①TB長期連休外来工事 パトロール点検結果

2023年冬期連休

＜A指摘＞ ■ 重心の高い設備を固定せずに  
不安定な状態でリフト運搬しようとしていた



《お願い事項》【工事業者様】  
重心の高い積み荷は固定して運搬するようにして下さい。

《標準》

全豊田構内作業仕入先安全基準 フォークリフトの荷役作業

## <B指摘> ■ 高所作業車のキーを抜かずに休憩



### 《お願い事項》【工事業者様】

工事中、運転手が車両（フォークリフト・高所作業車・移動式クレーン等）を離れる場合は、エンジンを停止させ、サイドブレーキを確実にかけたうえで、キーを抜いてください。

### 《標準》

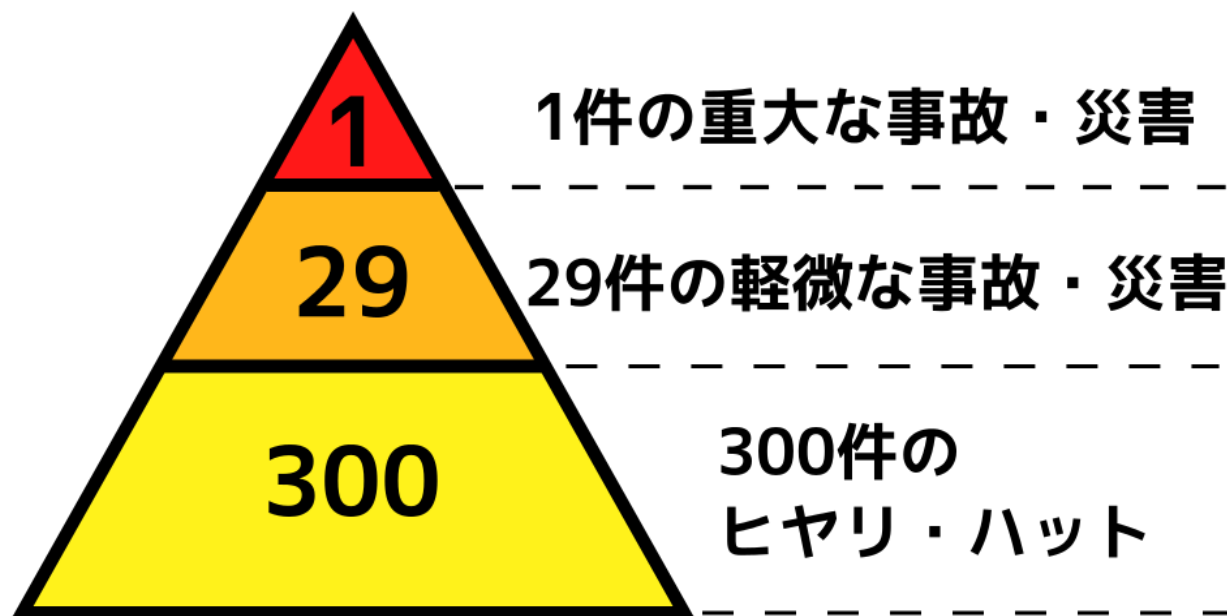
BSA080001 車両系荷役運搬機械等作業  
外来工事作業要領 構内通行  
全豊田構内作業仕入先安全基準 高所作業車作業

## ②2023年度の振り返り について

## 23年度の振り返り

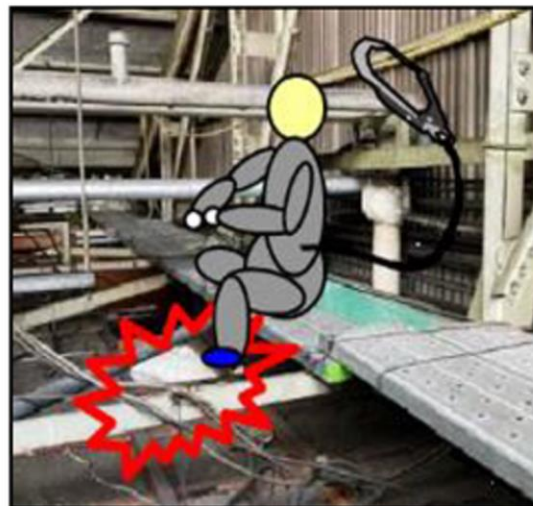
皆様のご協力・ご努力で

**労働災害は『0件』でした。**



しかし、労働災害には至らなかったものの重大ヒヤリを2件発生させたのははじめ、重大災害に直結しかねない不安全行動に対する重大指摘や複数の不具合を発生させており「安全」と言えるには程遠い状況です。

## 23年度夏期安全大会資料より



- ・4/8…〔猿投〕天井板接触による踏み抜き
- ・足場板に座った状態で作業終了後、右足を天井ボードに左足が接触して破損させた。
  - ➡注意喚起はしていたが不十分だった。体勢を変える瞬間、**気の緩み**が生じた。

## 23年度冬期安全大会資料より



引き出されたケーブル

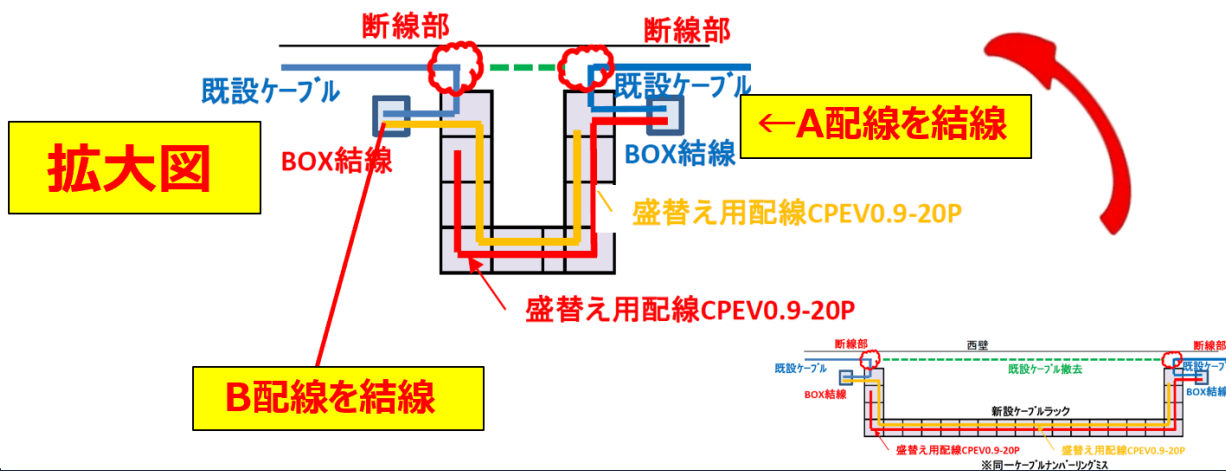


ヒューム管内に6本の弱電ケーブル

- ・6/24〔猿投〕…掘削工事での埋設ケーブル切断
- ・事前に試掘し埋設配管を迂回した計画変更するも、実際の打設で埋設ケーブル6本を損傷。
  - ➡ **不十分な調査**での配管ルート**の思い込み**に加え、実際の掘削に対し**慎重さに欠けた**。
  - ➡「埋設物破損防止の為の調査要領」運用



## 11/20・・・（猿投）PHS配線迂回時の誤接続

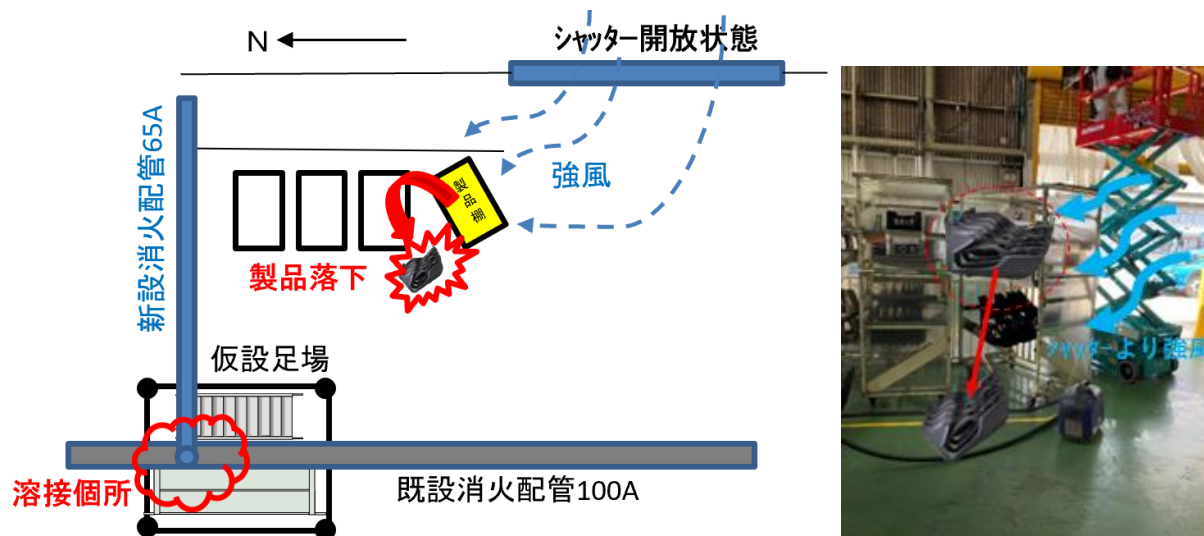


・通信線20本を迂回するために切断し再接続する際に他の迂回線と誤って接続し一部PHSが不通。



- ➡確認用のナンバリングを誤記した。
- ➡結線時に導通確認を怠った。

## 12/17・・・（猿投）強風時シャッター開放で製品落下



・開放したシャッターからの強風でラック上製品が落下・破損した。

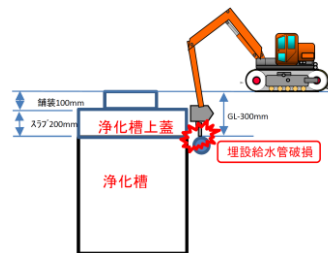
- ➡作業環境に対する対策・感度共に不足した。

## 6/7... (藤岡) 埋設給水管破損



## 重機による掘削で配管損傷 (試掘未実施)

- ➡ 図面にある埋設管への注意を怠った。
- ➡ 深い位置に埋設されているであろうと工賃の先入観が働き図面上の情報を信用しなかった (驕り)



## 6/8... (藤岡) 外灯電線破損



## 電動刈払機による草刈り時に外灯電線切断

- ➡ 作業環境に慣れがあり、危険個所の洗い出しを怠った。(油断)
- ➡ 作業前に電線の場所を未確認 (横着)

## 8/12～19… (猿投) 更衣室建設における不安全行動



デッキプレート敷きの際、不安全行動（高所での墜落制止用器具未使用）指摘。

- ➡作業者の危険感受性の欠如
  - ➡工責・作責による現場管理不全
- レッカー吊荷下に作業者が侵入監視・合図無し

## 5/24… (猿投) 清掃不良による客先からのお叱り

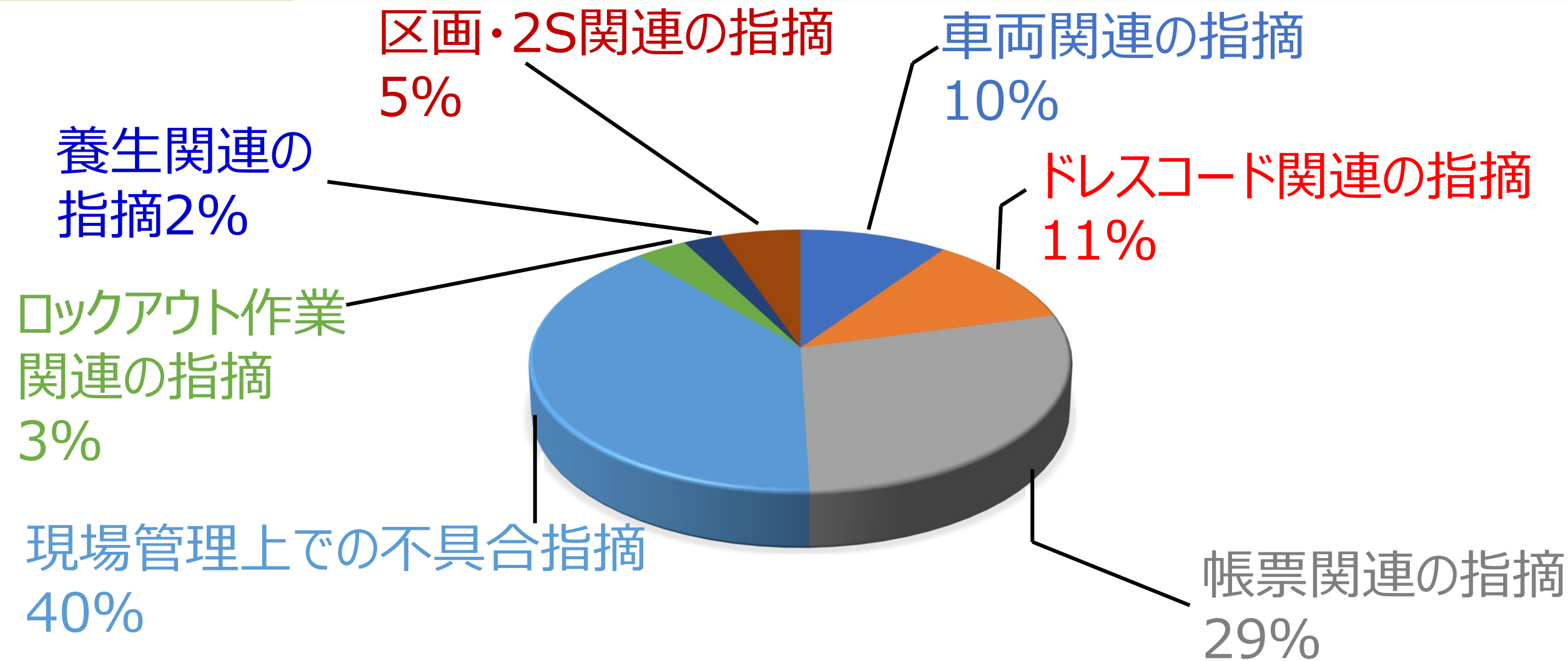


不具合発生場所平面



窓枠にブラインドを取付けた際に発生した鉄切粉が残っていた。（2S不良）

- ➡工責・作責・作業者に至るまで人任せで責任感が欠如（おごり）
- ➡2Sに対する意識の欠如



データ抽出期間：2023/4/8～2024/3/16

工事件数

N=150現場

指摘総件数

N=206件

## 具体的な指摘内容

### 特に目立つ指摘

※巻末に全指摘内容を掲載しております。

	指摘ランク	指摘件数
① 作業着手前に外来工事チェックシートの作業終了分までチェック済	C指摘	10
② 旧バージョンの帳票を使用しており更新していない（各種帳票含む）	C指摘	7
③ 保護メガネ着用判断書に客先立ち合い者のサインなし	C指摘	7

- ①『朝礼時に確認する項目』と『工事終了後に確認する項目』をしっかりと確認して実施する事。  
※チェックシートをカラー印刷する事でチェックするタイミングが視認しやすくなるのでご活用下さい。
- ②安全健康推進部のHP、或いは各安全大会で帳票の改訂情報を展開していますのでその都度ご確認下さい。
- ③客先のサインが必要な帳票については立ち合い者が現場にお見えになった際に受領する習慣を身につけて下さい。

## 具体的な指摘内容

## 特に目立つ指摘

※巻末に全指摘内容を掲載しております。

予め現地現物を確認し、現場の実態に即した計画・RAを立案して下さい。

工事管理板の掲示には周辺作業者に向けての周知の意味合いも含まれている為見やすい位置に掲示しないとその意味を成しません。

	指摘ランク	指摘件数
工事管理版に労災保険加入証明書の格納なし (特別加入も含む)	C指摘	13
RAに記載されている内容と異なる施工内容で作業 (RAに工程の記入漏れの場合も含む)	C指摘	6
作業エリアの立ち入り禁止措置が未実施 (不十分含む)	C指摘	5
工事管理版に車両系荷役運搬機械等作業計画書の格納なし	C指摘	5
工事管理板が見やすい位置に掲示されていない (設置位置が悪いを含む)	C指摘	4
工事管理版に保護メガネ着用判断書の格納なし	C指摘	4
	指摘ランク	指摘件数
作業者が広範囲に分かれて作業し、作責による現場監視が行き届いていない	B指摘	3
工事場所が2か所以上(或いは広域)あるが、正の管理版の掲示のみで副の管理版がない	B指摘	3

作責の目の届かない場所で作業者が作業を行う事は現場管理の本質から逸脱する為ルール上認められていません。

# 車両に係る指摘について

## 具体的な指摘内容

## 特に目立つ指摘

※巻末に全指摘内容を掲載しております。

構内ルールでしっかり定められているので確実に遵守して下さい。

	指摘ランク	指摘件数
工事車両（高車、バックホー含む）のキー抜き忘れ	C指摘	11
車両輪留めなし、輪留めの場所が間違い	C指摘	8
歩行帯（通路も含む）に工事車両を駐車	C指摘	1

### 構内通行

5) 運転者が車両（フォークリフト・高所作業車等）の運転席から離れる場合は、エンジンを停止させ、サイドブレーキを確実にかけたうえでキーを抜くこと。ただし、荷扱い等で車両の近く（目安として、10m以内でかつ車両を目視できる範囲）で短時間（目安として、3分以内）の作業を行うときは除く。また、駐車時（車が継続的停止）はキーを抜き、停車時（人の乗り降りのための停止）はキーを抜かなくても良い。

### 荷役・重機使用作業

3) 運転者が車両（フォークリフト・高所作業車・移動式クレーン等）の運転席から離れる場合は、エンジンを停止させ、サイドブレーキを確実にかけたうえでキーを抜くこと。ただし、荷扱い等で車両の近く（目安として、10m以内でかつ車両を目視できる範囲）で短時間（目安として、3分以内）の作業を行うときは除く。また、駐車時（車が継続的停止）はキーを抜き、停車時（人の乗り降りのための停止）はキーを抜かなくても良い。

### 乗入れ車両と設備の持込み

構内への乗入れする車両と設備の持込みに対し以下のことを順守する。

1) 構内駐車時（来客用駐車場は除く）に、運転席側の前輪に輪止めをする。  
また、乗用車については自己管理とする。

① 一般事項	1	C	作業区画への出入り口を設定し、工事管理板は見やすい位置に掲示されてあるか。
	2	A	工事管理板には、当日必要な書類（作業指示書・KYM実施記録・安全宣言書、作業員名簿・資格管理表、外来工事作業届・許可証、リスクアセスメント記録表）が作成され、掲示されてあるか。
	3	C	作業指示書・KYM実施記録・安全宣言書に記入漏れはないか。
			作業員名簿・資格管理表に記入漏れはないか。（当日の作業に◎、作業者に○をつけたか）
	4	A	外来工事作業届・許可証に記入漏れはないか。
			5段階TBM看板などで工事の各段階での危険ポイントが確認できるか。
	5	B	作業指示書・KYM実施記録・安全宣言書及びリスクアセスメント記録表で決めたリスク低減対策が実施されているか。
			作業責任者は、有資格者が従事し必要な資格証を携帯しているか。（高所・感電・作責）
	6	B	作業責任者は、腕章を着用し検電器を携帯しているか。
			作業に適した服装か。作業内容に適したヘルメット・安全靴・保護メガネ・安全帯・マスク・手袋等
	7	A	必要な保護具が正しく着用されているか。
作業責任者は、直接指揮監督できる単位作業場毎に常駐しているか。			
8	A	作業者は当該作業に適した有資格者が従事し資格証を携帯しているか。（免許・技能講習・特別教育等）	
9	C	分電盤、電源ボックス、消火設備、救急設備の前に物が置かれていないか。	
10	B	材料、資材等の置き場、置き方、積み方は良いか。倒れ、崩れ防止はされているか。	
11	B	車両（建設機械・貨物自動車など）から運転者が離れる場合は、エンジンを停止させ、サイドブレーキを引き、キーを抜いているか。また、2t以上の貨物自動車は運転席側の前輪タイヤに輪止めをしているか。	

## 具体的な指摘内容

### 特に目立つ指摘

※巻末に全指摘内容を掲載しております。

	指摘ランク	指摘件数
ヘルメットの下にタオルを着用	C指摘	4
ヘルメットの顎ひも未着用	B指摘	4
保護手袋未着用	B指摘	3

実施事項	急所・ポイント	引用文献
ヘルメットのヘッドバンドやアゴ紐は適正に調整し、しっかり締める	原則としてヘルメットの内側には「被り物」をしない(ただし、ヘルメットを正しく着用することを条件とし、作業に適した被り物を選定する場合は使用可)	

引用元：仕入先安全基準P.4

ヘルメット下のタオルの着用は禁止されております。

尚、ヘルメット用インナーキャップの着用は認められておりますので汗対策を使用したい方は必ずこちらをご着用下さい。



# ロックアウト作業に係る指摘について

## 具体的な指摘内容

## 特に目立つ指摘

※巻末に全指摘内容を掲載しております。

	指摘ランク	指摘件数
ロックアウトの実施記録の記載なし	B指摘	2
各ブレーカーに対して作業員全員でロックアウトを実施していない	B指摘	1
電源ロックアウト作業時に錠の数と作業員数、及び実施記録が不一致	B指摘	1
ロックアウト錠所有者札に記入漏れ	B指摘	1
ロックアウト錠を未携帯	B指摘	1
電源ロックアウトを作業員全員で実施していない	B指摘	1

### ロックアウトの方法・手順

- (1) 作業責任者は、ロックアウト教育修了者かつ作業員全員の氏名が「ロックアウト教育受講記録台帳」(別紙⑮ 安全-092)に記載され、自筆で署名されているか確認する。
- (2) 上記(1)が確認されたことを受け、作業責任者はKYMを行う。
- (3) 作業責任者は「作業指示書・KYM実施記録・安全宣言書」(別紙⑬ 安全-088)に作業員へ配布する錠前の番号と作業員の氏名を記入した後、ロックアウト用錠前を貸与し、**ロックアウトの開始時刻を記入する。**
- (4) 非常停止範囲表示で非常停止範囲を確認する。
- (5) 工事打合せ時に確認したロックアウトの施錠箇所を再確認する。  
(作業範囲が設備の停止範囲に含まれていること)
- (6) 主電源を「切」にする。
- (7) 運転準備ランプ消灯及び残圧の確認をする。

- (8) ①セフティープラグによるロックアウトの場合

**携帯用プラグ(キースイッチ)を抜き、携帯する。**

- ②ハンドル形安全ドアスイッチによるロックアウトの場合

ハンドルユニット(レバー)を操作し、扉を開く。

＜ハンドル形安全ドアスイッチの種類例＞

- (9) 設備に入るすべての作業員はロック金具に錠前を自らが掛ける。

**掛けきれない場合は複数ロックアウト金具を使う。**

＜ハンドル形安全ドアスイッチのロックアウト例＞

- (10) 錠前の鍵は各自が携帯する。

- (11) 機内から出た時は都度自分で外す。

引用元：外来工事作業要領P.21～22

## 具体的な指摘内容

## 特に目立つ指摘

※巻末に全指摘内容を掲載しております。



	指摘ランク	指摘件数
撤去品仮置き場（資材置き場も含む）に養生シートを未実施	C指摘	2
天井開口作業部における下部養生不足	C指摘	1
工具や資材を床面に直置き （ブルーシート養生未実施）	C指摘	1
粉じん・埃対策の為の養生未実施 （養生不足も含む）	C指摘	1

客先で工事をさせて頂いていると言う事を十分理解した上で養生作業を行って下さい。

また養生をする範囲についても屋内・屋外は問わず

- ・客先製品
- ・資材・機材置き場
- ・撤去品仮置き場

など、広いエリアに渡って養生を実施するようにして下さい。

## 区画・2Sに係る指摘について

具体的な指摘内容

特に目立つ指摘

※巻末に全指摘内容を掲載しております。



	指摘ランク	指摘件数
作業エリア（資材置き場も含む）の2S不良 （不足も含む）	C指摘	7
作業エリア（資材置き場も含む）の区画不良 （不足も含む）	C指摘	3
立入禁止看板における工事名称・計画部署が事実と異なる	C指摘	1

作業前、作業中に限らず

- ・区画を確実に実施
- ・2Sの徹底 ならびに作業場所が移動する場合には都度作業区画の見直しをして下さい。

**重大災害** : 死亡

**障害災害** : 失明・手足の切断等の後遺症が残る災害

**休業災害** : 一日以上現場に出られない様な負傷災害

**不休災害** : 二回以上医療行為を受けねばならぬ様な負傷災害

**その他災害** : 一回医療行為を受けねばならない負傷災害  
もしくは応急処置を求められるような負傷災害

構成比3%

指摘件数  
6件

構成比13%

指摘件数  
27件

構成比84%

指摘件数  
173件

弊社パトロールでの点検結果を総括すると年間で**Aランク指摘が6件、Bランク指摘に至っては27件**もあり、いつ何時**重大災害や後遺症が残るような障害災害が発生**してもおかしくない状況です。



# ③2024年度の取り組み課題 について

## 2024年度 TBテクノグリーン安全衛生方針

1.年度方針	『現場実行力』、『施工計画・RAの充実』 『施工中の変化点管理～止める・呼ぶ・待つ～』
--------	--

2.年度目標	<ol style="list-style-type: none"><li>1) 重大・休業・不休災害 : <b>ゼロ</b></li><li>2) 重大指摘 : <b>ゼロ</b></li><li>3) 重大ヒヤリ : <b>ゼロ</b></li></ol> 
--------	---

# 『計画・RA通りの現場管理・ 施工が出来ていない』

- ① 現地現物が疎かになり、現場事情や特有のリスクを見落としたまま工事計画・RAを行ってしまっている。  
⇒ 現場の実態にそぐわない計画・RAの為、現場で実行できない。
- ② 工事計画・RAの内容のを工責が作責に伝えていない、作責が確認をしていない  
⇒ 作責・作業者まかせの現場管理・施工となってしまう。

- 一. 作責の方は、必ず現地現物での事前確認を実施し、  
現場に存在する様々な事情・条件・リスクを把握して下さい。
- 二. 工責が作成した工事計画・RAの内容を全て確実に確認し、当日  
現場においてはRAに記載された内容通りに作業を行って下さい。
- 三. RAに記載された内容で出来ない事柄があれば  
必ず工責に申し出て協議して下さい。





- 一. 工責の方は必ず事前に作責と一緒に必ず現地現物での事前確認を実施し、**現場に存在する様々な事情・条件・リスク**を把握して下さい。
- 二. 確認した結果・内容に基づき現場で実行する・実行できる工事計画・RAを作成して下さい。
- 三. 作成した工事計画・RAの内容は全て確実に作責の方へ伝達・指示して下さい。
- 四. **上記3点を確実に実施し**、計画・RA通りに工事を実行して下さい。



# 本作業に取り掛かるまでの 準備について

- 準備が整わない中で見切り発車で作業を進めない。  
必ず作業開始は準備が整ってから行ってください。

繰り返しのお願い

### ①朝の朝礼



- ・作責より本日の作業内容、作業手順の説明
- ・作責より本日の作業における急所やポイントの周知
- ・立ち合い者様より安全注意事項の周知を実施
- ・朝礼時に立会い者のサインが必要な帳票については必ず受領する
- ・作責より作業員全員のドレスコードを確認



作業指示		作業指示書 KYM実施記録		作業員サイン	
No.	作業内容(作業手順)	作業 名	リスクアセスメントを盛り込んだ急所・ポイント (急所・ポイントは具体的に)	危険要因(○印)	作業員サイン
1				電気	
2				落下	
3				火災	
4				その他	
5				その他	
6				その他	
7				その他	

ポイント：3項目以上作業手順を記入  
(全豊田構内作業仕入先安全基準P5)



②朝のKYM

③作業員の宣言

④外来工事チェックシートによる現場チェック (朝礼時)

・電動機器器具の点検状況確認

⑤工事管理板の各種帳票の整備

・作業者の資格確認

⑥5段階TBM

⑦作業エリアの区画

・作業エリア

・資材置き場

⑧養生の実施

・作業エリア内の製品移動や床養生含む



その他：各種設備機器、足場等の

始業前点検

**全て実施するまで本作業には着手しないで下さい。**

# 基本行動の徹底について

繰り返しのお願い

# 作責の方へのお願い：2S（5S）の再徹底

## 整理(Seiri)

要るものと要らないものを明確に分け、  
要らないものは捨てること



思い切って捨てる  
気持ちが大切

## 整頓(Seiton)

決められた物を決められた場所に置き、  
いつでも取り出せる状態にしておくこと

「探すムダ」をなくす



## 清掃(Seiso)

常に掃除をし、きれいにすること

すみずみまで  
やりとげるとい  
う意思が大切



## 清潔(Seiketsu)

整理・整頓・清掃の3Sを維持すること



クリーンな職場を  
いつも保つ心掛け

## 躰(Shitsuke)

決められたルール・手順を正しく守る習慣をつける



**①現場の2Sを徹底し、作業通路や作業床の確保を心掛ける。  
発生した不要材は、その都度片付ける「くせ」をつける。**



## 不安全行動

不安全行動とは：人が安全でない行動を取っていること  
<不安全行動の例>

- 携帯電話を操作しながら歩いている。
- 両手に荷物を持って階段を降りている。
- 危険部に手を入れてしまう。

## <不安全状態と不安全行動の組み合わせ>

### 不安全状態

通路に物が  
はみ出している。

+

### 不安全行動

携帯電話を操作し  
ながら歩いている。



通路上の物に  
つまずいて  
転倒しケガ



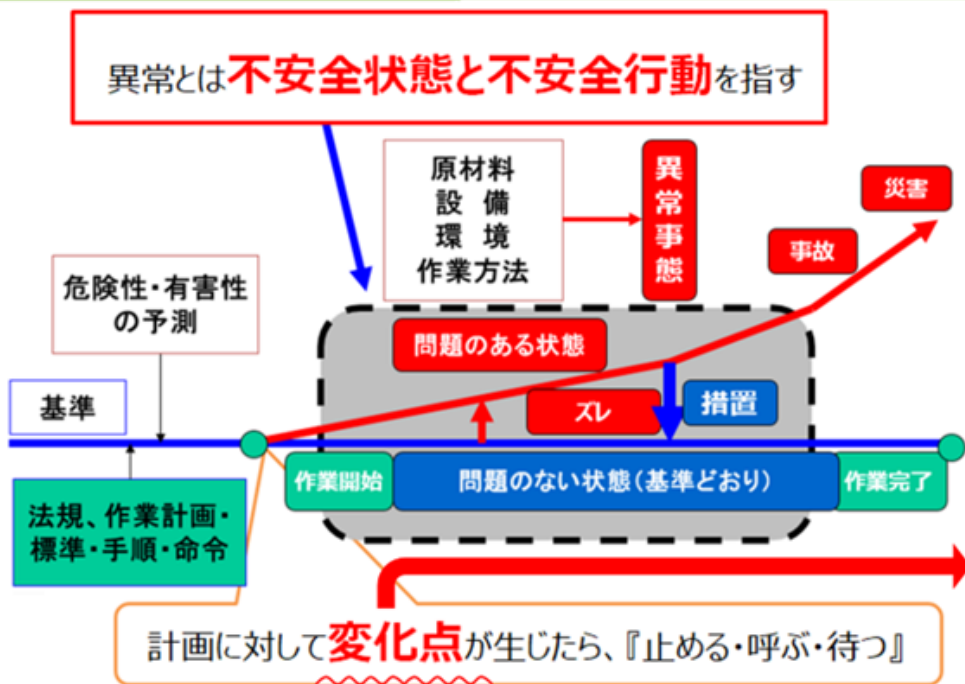
## ②設備に係る不安全状態を放置しない。

また、不安全行動を引き起こす可能性のある要因を作りださないような作業計画を作成するして下さい。

## ③不安全行動及び不安全設備を発見した際は、その場で是正指導を行う事。

また、繰り返し注意することが肝心です。

## ④作責は随時、現場の作業員の作業の進行状況、墜落制止用器具及び保護帽の使用状況を監視し、不安全行動及び不安全設備を発見した際は、その場で是正指導、改善を行って下さい。



仕事は  
「**段取りと  
スケジュール**」で  
9割決まる!



上記の様な事故や災害を生み出さない為にも

- ① 調査対象現場において高い精度で情報収集を行い
  - ② 綿密な工事計画の立案と工程・手順の把握に努め
  - ③ リスクアセスメント実施記録の通りに計画を実施する
- これら上記の項目を徹底していただく事で**無事故・無災害**で作業を終えていただけると言う事をしっかり認識して下さい。







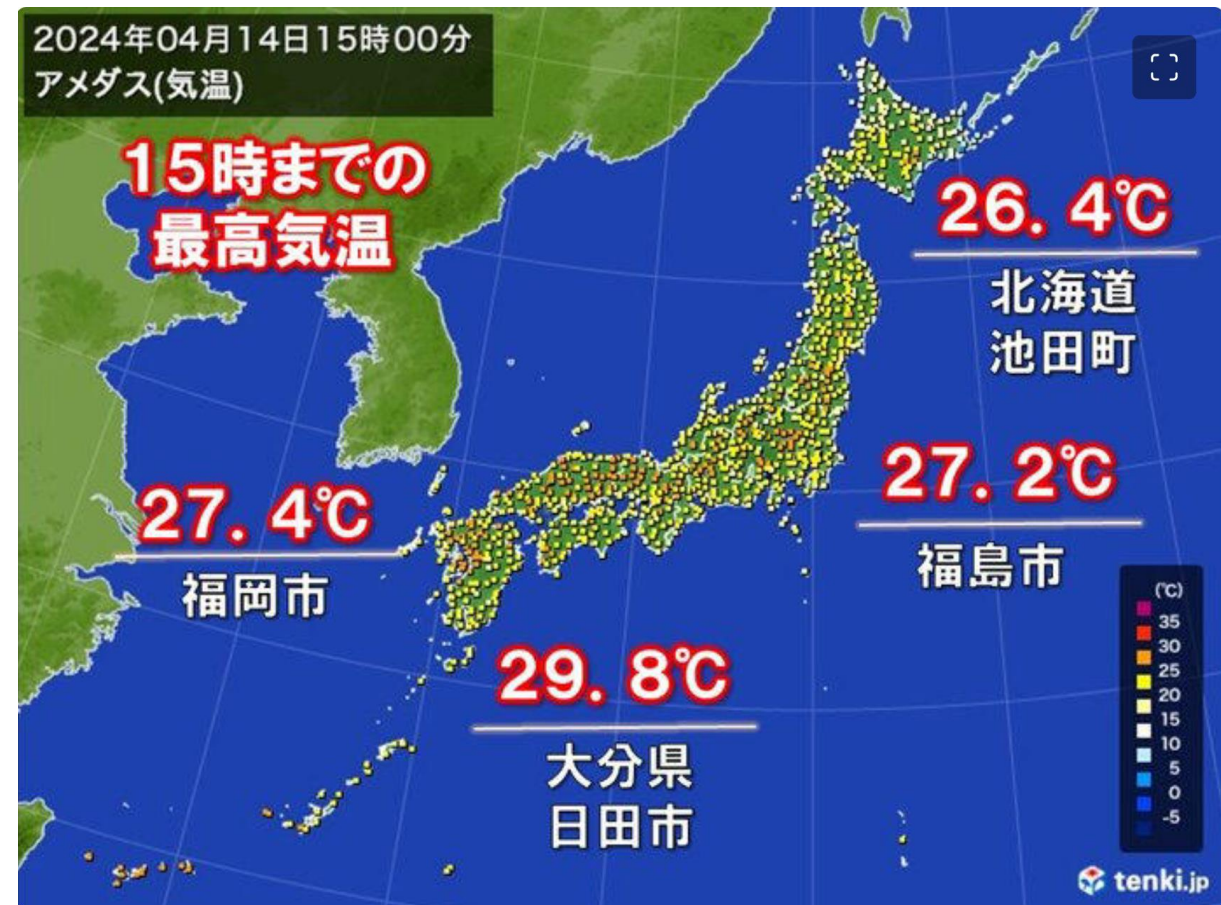
作責・工責である『あなた』が現場の作業者の**命と健康**を預かっている。  
その事をしっかり理解し、**不安全状態と不安全行動**の無い現場管理に当たって下さい。

## ④春期連休工事に向けての お願いについて

# 熱中症予防活動のお願い

2024年度熱中症予防活動を6月1日～9月30日の期間実施致します。

既に列島各地で季節外れの暑さが観測されています。  
まもなく春期連休に入りますが例年以上に熱中症の予防を心掛けていただき、**こまめな水分/塩分補給**と、**休憩**を取っていただく様をお願いします。



作業責任者の方は朝礼・5段階TBM時や現場管理を通して次の事を心掛けて（確認して）下さい。



**熱中症の発症は時に命に危険に係る場合があります。  
作業者の命を守る為にも作業責任者は軽はずみな判断をせず、下記のような声掛けをしっかり行い熱中症予防に努めてください。**

**1) 始業前(朝礼時)**

- (1) 体調は(コンディション・疲労)どうですか。
- (2) 朝食を食べましたか。
- (3) 睡眠は十分とれましたか。
- (4) 風邪をひいていませんか。
- (5) 二日酔いですか。
- (6) 下痢をしていませんか。



**2) 終業時**

- (1) 頭痛・頭がふらふらしないですか。
- (2) 手足にしびれはないですか。動かしにくいことはないですか。
- (3) 気分は悪くないですか。体はだるくないですか。

**3) 職場巡視時**

- (1) 休憩時に水分・塩分 補給を行いましたか。

熱中症が疑われる場合は次の様な処置を速やかに行ってください。



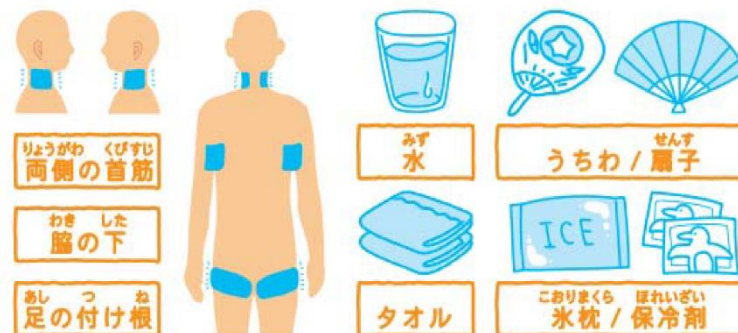
## ① 涼しい場所へ移動しましょう

クーラーが効いた室内や車内に移動しましょう。近くにそのような場所がない場合には、風通りの良い日かげに移動し安静にしましょう。



## ② 衣服を脱がし、体を冷やして体温を下げましょう

氷枕や保冷剤で両側の首筋やわき、足の付け根などを冷やします。皮ふに水をかけて、うちわや扇子などでおおぐことでも体を冷やすことができます。



## ③ 塩分や水分を補給しましょう

おう吐の症状が出ていたり意識がない場合は、誤って水分が気道に入る危険性があるので、むりやり水分を飲ませることはやめましょう。



お願いいたします

## 作業責任者の方へ

周囲に熱中症が疑われる作業者の方がいないか気を配り、熱中症の予防活動に努めて下さい。

# 環境異常・苦情に繋がる 恐れがある場合の対応について

連休中は、設備の搬出入・保全工事や清掃等の日常とは異なる作業が数多くあります。計画変更時のリスクアセスメントの実施も含め、長期連休中も地域の方々に絶対に迷惑をお掛けしないように、環境異常・苦情の未然防止をお願いします。

**(1)屋外で接着剤・塗料を使用する工事は、作業当日及び翌日が降雨予報の場合、当該工事を中止**

**(2)屋内で有機溶剤等を使用する工事は作業当日や翌日に影響がない様に乾燥時間の考慮や換気の実施**

(3)工事リスクアセスメント、外来工事チェックシートに基づく点検は、安全だけでなく、『環境』についても実施

(4)工事における変化点について、計画部署と工事業者様で情報共有を徹底し、『業者任せにしない』『勝手に判断しない』ようにする

又、環境異常・苦情発生時の連絡ルート、要領書、緊急資材等を整備し、初動対応が速やかに且つ確実に実施出来るようお願いします。

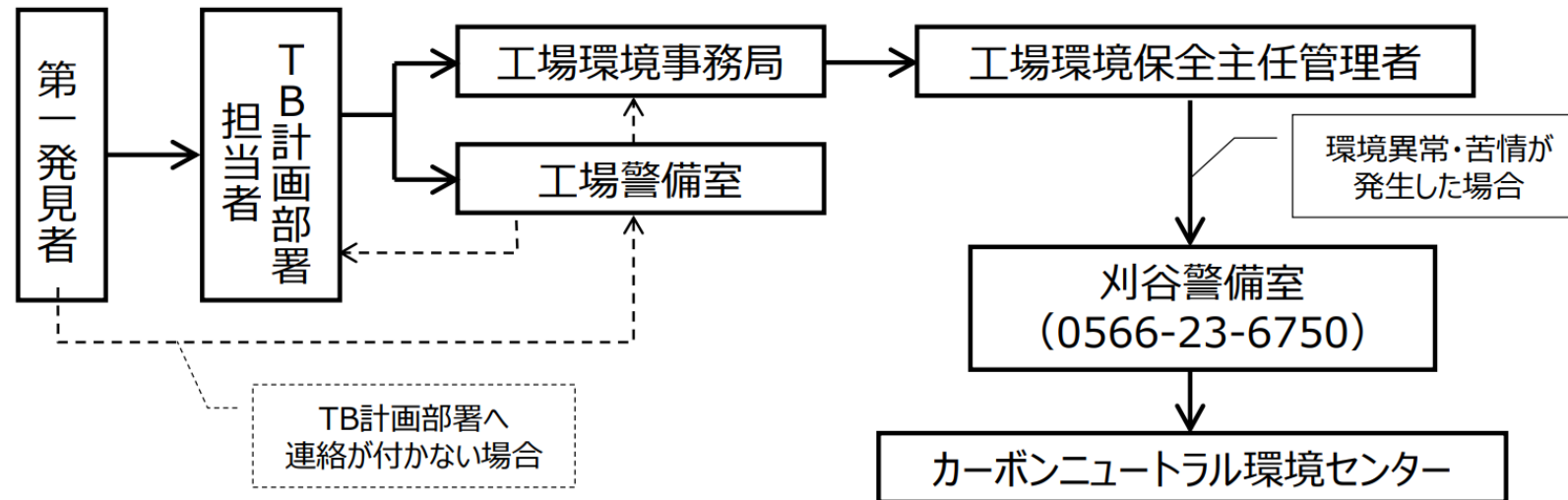




万が一、ご担当工事において環境異常・苦情が発生した場合、環境異常・苦情に繋がる恐れがある状況(構内油漏れなど)を発見した場合は、直ちに弊社の計画部署へご連絡下さい。

(計画部署担当者は、当該工場環境事務局及び警備室へ連絡)  
状況により、『異常に対する復帰処理』『所轄官庁への報告』『近隣住民への謝罪』などが必要になります。

《工事担当者が発見した場合》



# 春期連休中の工事も



株式会社TBテクノグリーン

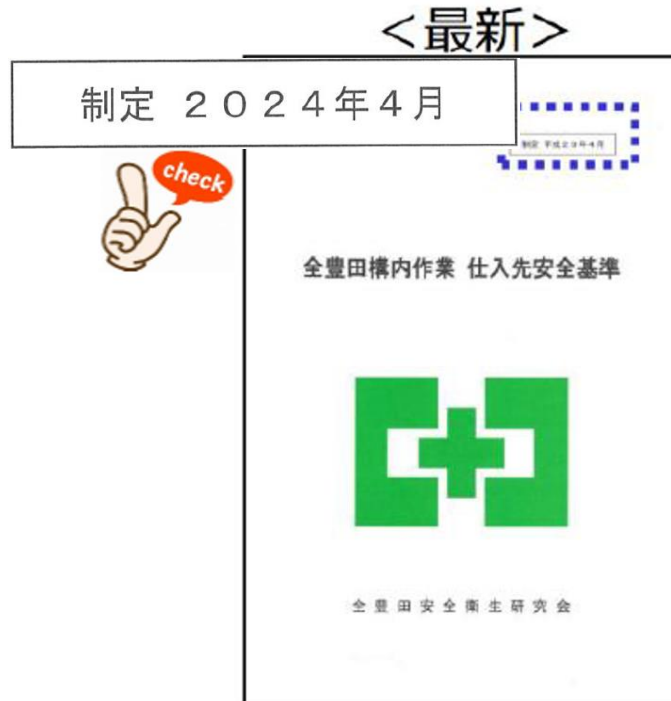
『ご安全に！』

## Ⅲ.展開事項

# < 会員会社様へのお願い① >

・仕入先安全基準（制定2024年4月）については各社にて購入下さい。

**※この4月に仕入先安全基準（制定2024年4月）が改訂されています。  
各社様については最新版に順次差し替えをお願いします。※巻末改訂履歴参照**



第4版の主な変更点

頁	章	節	No.	変更内容	備考
2	1-2	作業責任者	1	引用文献：「感電」を追記	
8	2-1	高所作業一般	4	追記 以降No変更あり	安衛則
15	2-8	足場・作業床 作業②	20 21 22	急所・ポイント：事業者は足場用墜落防止設備の取り外しおよび脱落の有無を点検し、異常を認めたまはただちに補修点検記録は工事完了まで保管 注文者も悪天候、震度4以上の地震、足場の組立て、一部解体もしくは変更後は点検 ↓ 事業者は墜落防止設備の取り外しおよび脱落の有無を指名点検者に点検させ、異常を認めたまはただちに補修 注文者も悪天候、震度4以上の地震、足場の組立て、一部解体もしくは変更後は点検 点検者名および点検記録は作業終了まで保管	
16	2-9	つり足場・安全 ネット張り作業	10 11 12	事業者は墜落防止設備の取り外しおよび脱落の有無を指名点検者に点検させ、異常を認めたまはただちに補修 注文者も悪天候、震度4以上の地震、足場の組立て、一部解体もしくは変更後は点検 点検者名および点検記録は作業終了まで保管	
25	3-5	アーク溶接作業	25	「資格・免許」に または金属アーク溶接等作業主任者 追記	
26	3-6	制御盤以降の 点検作業		検電器の写真変更	
34	6-1	塗装作業（有機 溶剤使用）		【安全教育資格】…有機溶剤取扱業務特別教育修了者が… → …有機溶剤取扱業務安全衛生教育修了者が…（基発197号）	
34	6-1	塗装作業（有機 溶剤使用）		「資格・免許」の有機溶剤取扱業務特別教育 削除 「条件」の作業者全員 削除	
42	7-7	貨物自動車等の 運搬作業	9 11	【安全教育資格】テールゲートリフター特別等 追記 急所・ポイント：最大積載量5t以上の… → 最大積載量2t以上の… 実施事項：運転席を離れる場合は、エンジンを停止… → 運転席を離れる場合は、原動機（エンジン）を停止… 急所・ポイント：貨物自動車で原動機を停止させると操作ができない作業装置がある場合は、原動機の停止義務は適用除外 追記	安衛則
44	8-2	振動工具 取り扱い作業 (はつり等)		【安全教育資格】 …振動工具取扱作業特別教育の資格が必要と規定されている。 → …振動工具取扱作業安全衛生教育修了者が行わなければならない。（基発0710第2号）	

購入方法：トヨタ自動車安全衛生協力会

閲覧先：<http://www.toyotakyouryokukai.gr.jp/index.php/management/>

## < 会員会社様へのお願い② >

- トヨタ紡織(株)外来工事作業要領(2023年6月改訂)については各社にてTB安全健康推進部HPよりダウンロードして下さい。 ※巻末改訂履歴参照

閲覧先：[http://www.a.toytaboshoku.co.jp/gairai\\_kouji/chohyo/TB\\_Gairaikouji.pdf](http://www.a.toytaboshoku.co.jp/gairai_kouji/chohyo/TB_Gairaikouji.pdf)



**ここ重要!**

2023年6月 改訂 (目次の項目追加およびページ数修正)

改訂 (P33 27項、28項 項目の新規追加)

- ・重量物の取り扱い・運搬作業
- ・埋没配管等がある際の工事作業

・最新版を工事管理版へ格納して下さい。  
・現在工事管理版に格納されている古いバージョン (2021年7月) については最新版 (2023年6月) への差し替えをお願いします。

# 5) 本日の資料掲載先について

<http://www.tb-technogreen.com/>

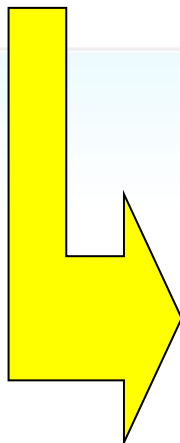
建築設備をはじめとする5つの事業活動を通じて、より良い社会づくりに寄与する企業市民でありたい



お気軽にご用命下さい。  
TEL. 0565-29-1381  
〒473-0902 愛知県豊田市大林町8丁目54番地



- トップページ
- 会社紹介
- 事業内容  
施工事例
- 安全・環境・  
地域貢献の取組み
- 特徴
- TBテクノグリーン  
協励会社災害防止研究会



当社HP  
からも  
アクセス可能



Construction  
& Utility  
建築・設備

- ・ユーザー名 : tbtg
- ・パスワード : tggreen

超えて、カタチにします  
こだわる。すべてはお客様の満足のために～



施工事例  
results



**トヨタ紡織株式会社**  
株式会社TBテクノグリーンは、  
「トヨタ紡織株式会社」の  
100%出資子会社です。

労働安全衛生  
マネジメント  
OHSAS18001:  
2007年度版  
認証取得

TBテクノグリーン  
協励会社災害防止研究会

エコアクション21  
ガイドライン  
エコアクション21  
2009年度版 認証取得

## IV.閉会挨拶

(株)TBテクノグリーン  
取締役  
柴田 透

# V.安全唱和





かまえて！

絶対に災害を起こさない、起こさせない様、ルールを遵守徹底し、

『ゼロ災で行こう ヨシ！』

『ゼロ災で行こう ヨシ！』『ゼロ災で行こう ヨシ！』『ゼロ災で行こう ヨシ！』

# VI.閉会



# パトロール指摘 全結果

# 帳票に係る指摘について



	指摘ランク	指摘件数		指摘ランク	指摘
工責変更後の工事看板の工責名変更が行われていない	C指摘	1	トヨタ紡織(株)外来工事作業要領のバージョンが古い物を使用している	C指摘	1
帳票の格納位置がルール通り行われていない(例: 車両系荷役運搬機械等作業計画書)	C指摘	1	全豊田構内作業/仕入先安全基準のバージョンが古い物を使用している	C指摘	1
5段階TBM看板の日付欄が作業日と異なる日付になっている	C指摘	1	作業員名簿の作責欄に対して◎未記載	C指摘	3
5段階TBM看板の確認において30分後の実施記録が明記してある	C指摘	1	作業員名簿の作責番号欄(期限記入なしも含む)が未記載	C指摘	2
KYM実施記録用紙において4ラウンド法での危険予知が実施されていない	C指摘	2	作業員名簿の労災保険番号が未記載(一部でもあれば指摘としてカウント)	C指摘	1
KYM実施記録用紙におけるハイリスク作業(高所)の危険予知が薄い	C指摘	1	作業員名簿に作業者の記入漏れあり	C指摘	2
KYM実施記録用紙の日付が過去の日程のまま	C指摘	1	副の作責は配置されているが工事看板には未記載	C指摘	3
KYM実施記録用紙の工事予定時間が未記載	C指摘	2	保護メガネ着用判断書に客先立ち合い者のサインなし	C指摘	7
KYM実施記録用紙の重点項目に◎未記載	C指摘	1	工事看板に工責代行者の記載なし	C指摘	2
KYM実施記録用紙の作業指示欄に作業者名の記入漏れあり	C指摘	1	工事看板の作責番号が期限切れの物になっている	C指摘	1
KYM実施記録用紙の作責のサイン欄に苗字のみ記載(フルネーム必須)	C指摘	1	工事看板とKYM用紙との間で作責が異なる(看板の作責と現場にいる作責が不一致も含む)	C指摘	2
KYM実施記録用紙の作業内容が薄い(2~3工程程度しか記載されていない)	C指摘	1	作業着手前に外来工事チェックシートの作業終了分までチェック済	C指摘	10
昼の体調確認(チェック)未実施	C指摘	2	外来工事チェックシートの作責欄にサインなし	C指摘	1
旧バージョンの帳票を使用しており更新していない(各種帳票含む)	C指摘	7			

# 現場管理上の不具合指摘について



	指摘ランク	指摘件数		指摘ランク	指摘
作責変更時の腕章の引継ぎなし	B指摘	1	玉掛けを一本吊りで行っている	C指摘	1
作責変更時の作責証の携帯なし	B指摘	1	玉掛け吊具の点検未実施	B指摘	1
作責変更時の工事看板の変更なし	C指摘	1	作責不在時に作業員一人で作業を実施	A指摘	1
点検シール貼付けなし (貼替え未実施含む)	C指摘	3	RAに記載されている内容と異なる施工内容で作業 (RAに工程の記入漏れの場合も含む)	C指摘	6
作業エリアの立ち入り禁止措置が未実施 (不十分含む)	C指摘	5	作業者がコンテナ上での不安全作業の実施 (昇降設備不良も含む)	C指摘	1
工事管理板が見やすい位置に掲示されていない (設置位置が悪いを含む)	C指摘	4	高車使用でフック掛け替え時に2フック掛け 未実施	C指摘	1
作業エリアの立ち入り禁止区域が客先通路にはみ出 している	C指摘	1	高車の手摺に足掛けして作業を実施	A指摘	2
道路上に脚立を放置 (EVホールや工場内通路も含む)	C指摘	2	梯子昇降時の墜落制止用具のフック掛けが未徹底	C指摘	1
工事管理版に車両系荷役運搬機械等作業計画書の 格納なし	C指摘	5	高所作業を実施しているにも拘らず『高所作業中』 の垂れ幕がなし	C指摘	3
工事管理版に作業員名簿の格納なし (バックホウ等)	C指摘	1	火気作業を実施しているにも拘らず『火気作業中』 の垂れ幕がなし	C指摘	1
工事管理版に保護メガネ着用判断書の格納なし	C指摘	4	『高所作業中』の垂れ幕に社名記載なし	C指摘	1
工事管理版に労災保険加入証明書の格納なし (特別加入も含む)	C指摘	13	作業エリアの照度不足	C指摘	1
工事管理版に全豊田構内作業要領の格納なし	C指摘	1	高所作業の隣接の客先通路に監視人を未配置	C指摘	1
工事管理版に各種車両・重機の始業前点検表の 格納なし	C指摘	3	設備制御盤に土足で足掛け (客先に向けた配慮なし)	C指摘	1
工事管理版に事故発生時の連絡ルート (緊急連絡先も含む)が格納なし	C指摘	2	電工ドラムコードの引き出し不十分	C指摘	2
工事管理版にTBテクノグリーンの労災保険加入証 明書が期限切れを格納	C指摘	1	脚立を壁に立てかけたまま放置	C指摘	1
車両系荷役運搬機械等作業計画書記載間違い (作業指揮者が違う)	C指摘	1	脚立の天板に片足をのせて不安全状態で作業	C指摘	1

## 車両に係る指摘について



	指摘ランク	指摘件数
工事車両（高車、バックホー含む）のキー抜き忘れ	C指摘	11
車両輪留めなし、輪留めの場所が間違い	C指摘	8
歩行帯（通路も含む）に工事車両を駐車	C指摘	1

## 工事エリアに係る指摘について

	指摘ランク	指摘件数
作業者が広範囲に分かれて作業し、作責による現場監視が行き届いていない	B指摘	3
工事場所が2か所以上（或いは広域）あるが、正の管理版の掲示のみで副の管理版がない	B指摘	3

# ドレスコードに係る指摘について



	指摘ランク	指摘件数
作責腕章未着用	B指摘	2
作責証未携帯	A指摘	2
保護手袋未着用	B指摘	3
腕まくり状態（肌の露出状態含む）	C指摘	2
ヘルメットの下にタオルを着用	C指摘	4
ヘルメットの顎ひも未着用	B指摘	4
着用必須の現場で保護メガネ&マスク未着用（振動工具使用时含む）	B指摘	2
ハツリ作業において防塵マスクでなく不織布マスクを着用し作業を実施	C指摘	1
保護メガネ未着用	C指摘	1
高車上での高所作業中に墜落制止用器具未着用	A指摘	1
旧規格の安全帯を現場で使用	C指摘	1

# ロックアウト作業に係る指摘について



	指摘ランク	指摘件数
ロックアウトの実施記録の記載なし	B指摘	2
各ブレーカーに対して作業員全員でロックアウトを実施していない	B指摘	1
電源ロックアウト作業時に錠の数と作業員数、及び実施記録が不一致	B指摘	1
ロックアウト錠所有者札に記入漏れ	B指摘	1
ロックアウト錠を未携帯	B指摘	1
電源ロックアウトを作業員全員で実施していない	B指摘	1





	指摘ランク	指摘件数
作業エリア（資材置き場も含む）の2S不良 （不足も含む）	C指摘	7
作業エリア（資材置き場も含む）の区画不良 （不足も含む）	C指摘	3
立入禁止看板における工事名称・計画部署が事実と異なる	C指摘	1
粉じん・埃対策の為の養生未実施 （養生不足も含む）	C指摘	1

# 区画・2Sに係る指摘について



	指摘ランク	指摘件数
作業エリア（資材置き場も含む）の2S不良 （不足も含む）	C指摘	7
作業エリア（資材置き場も含む）の区画不良 （不足も含む）	C指摘	3
立入禁止看板における工事名称・計画部署が事実と異なる	C指摘	1



# その他 伝達事項



# AEDの使用方法について

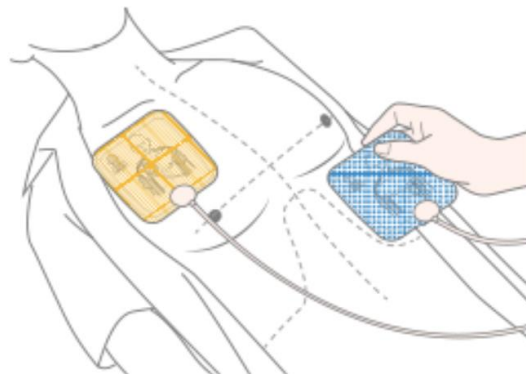
■ 万が一の事態が発生しても慌てず  
対応できるよう使用方法と、各工場における  
設置場所についても確認しておいてください。

# □ AEDは簡単3ステップ！音声ガイドに従って操作します

1 フタを開けると 自動電源ON



2 電極パッドを胸に貼る



3 ボタンを押して 電気ショック



※オートショックAEDの場合は、装置が自動で電気ショックを行います。体から離れて電気ショックを待ってください。

Q AEDとは何ですか？

A AEDは、人が突然倒れたときに起こる突然の不整脈を電気ショックで取り除く医療機器です。

Q AEDで電気ショックをして大丈夫？

A AEDが心電図を解析し、電気ショックが必要か不要か判断します。不要な場合は、電流は流れません。傷つけてしまうのではないかと不安が頭をよぎると思いますが、ためらわずに使いましょう。

Q AED以外に行うべきことは？

A 119番通報を忘れずに行ってください。通報先の指令センターで心肺蘇生のやり方も教えてくれます。

Q AEDは誰でも使えますか？

A 医療従事者に限らず誰でも使用できる医療機器です。電源を入れると音声アナウンスが流れますので、それに従えば正しく対処ができます。

Q 設置位置は？

A ○○に設置してあるので、万が一の際はためらわず持って行き、使用してください。

**機種によって多少操作方法が異なります。**



# 各工場 AED設置場所について

■ 万が一の事態が発生しても慌てず  
対応できるよう使用方法と、各工場における  
設置場所についても確認しておいてください。

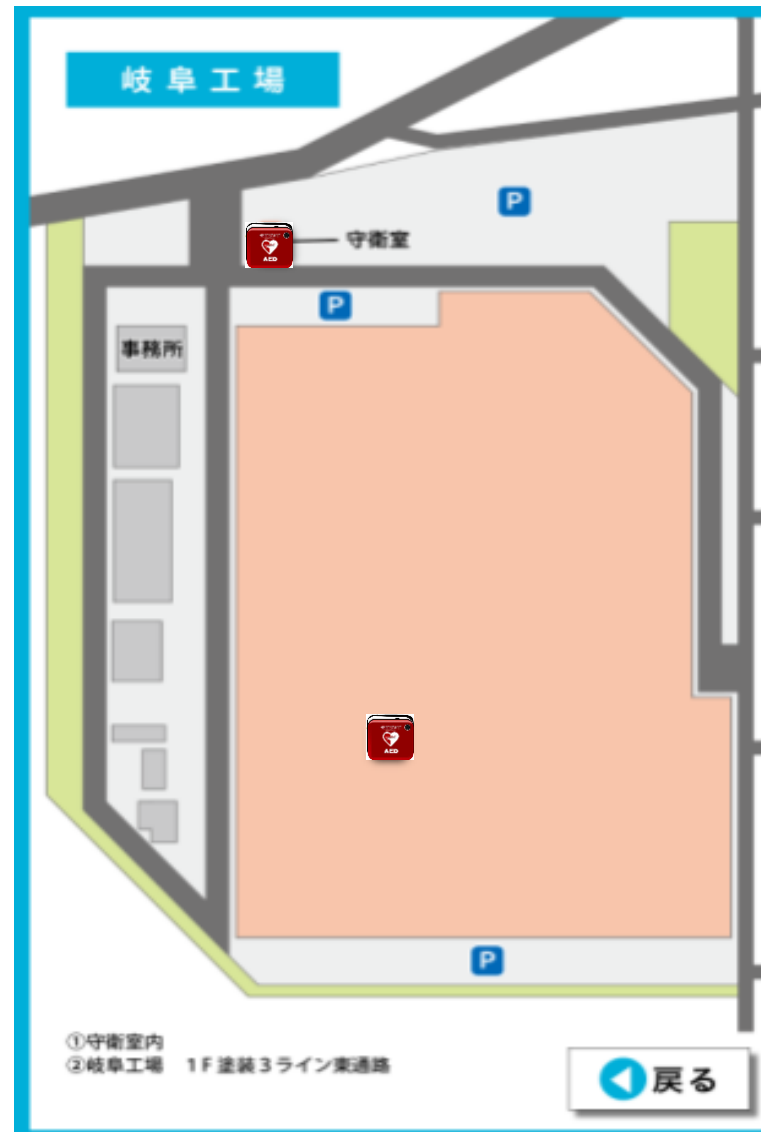
# 猿投工場



## 刈谷工場



## 岐阜工場





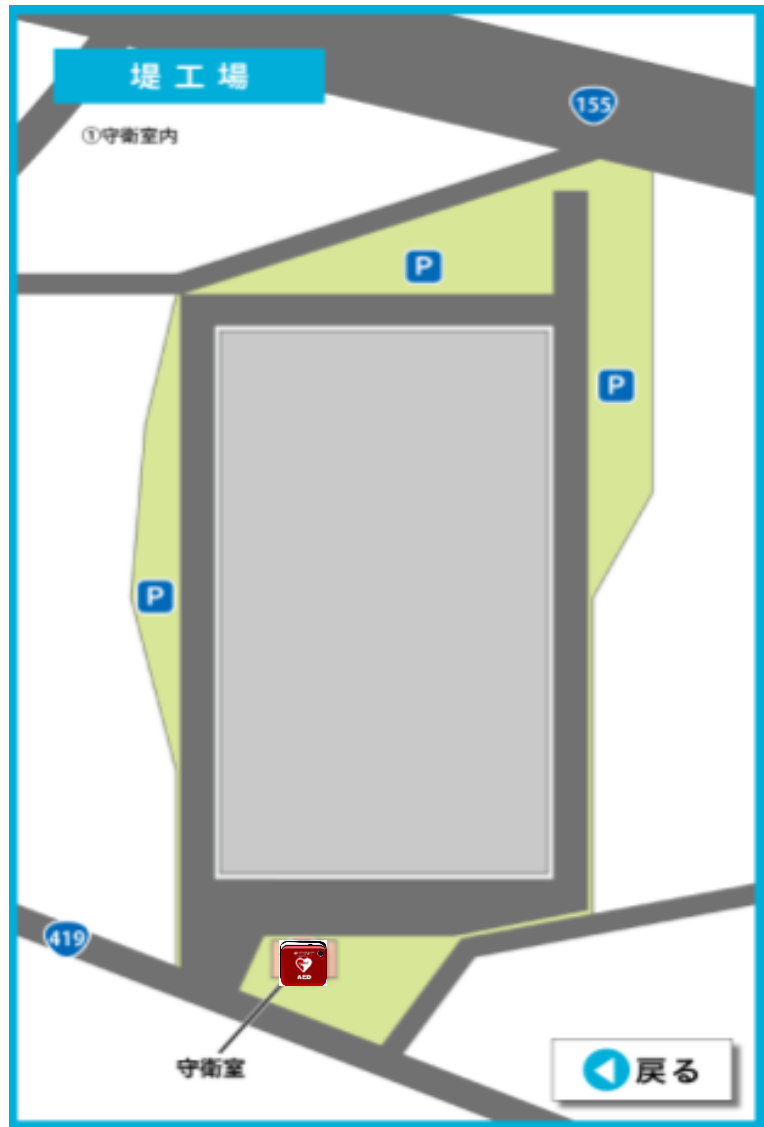
## 高岡工場



## 大口工場



# 堤工場



# 土橋工場



# 東京工場

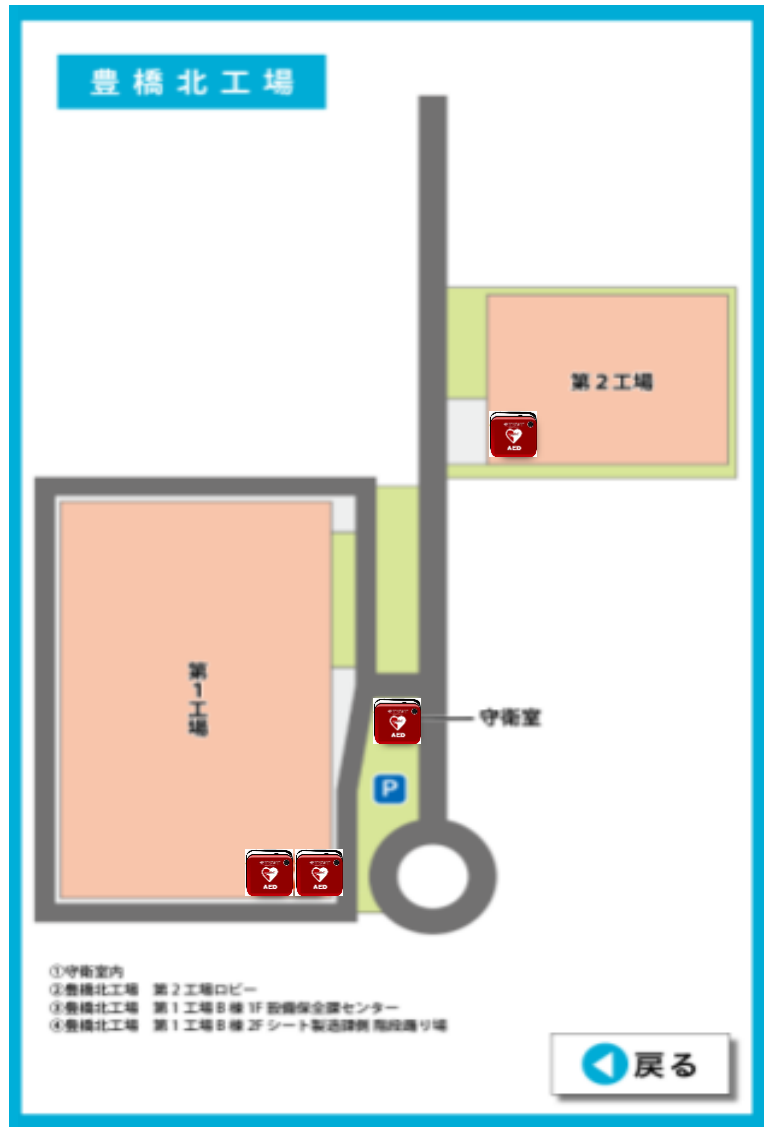


# 藤岡工場





## 豊橋北工場



## 豊橋南工場





# 豊橋東工場



# 木曾川工場





# 主要工場 震災発生時の避難場所について

- 万が一の事態が発生しても慌てず  
対応できるよう事前に確認しておいてください。

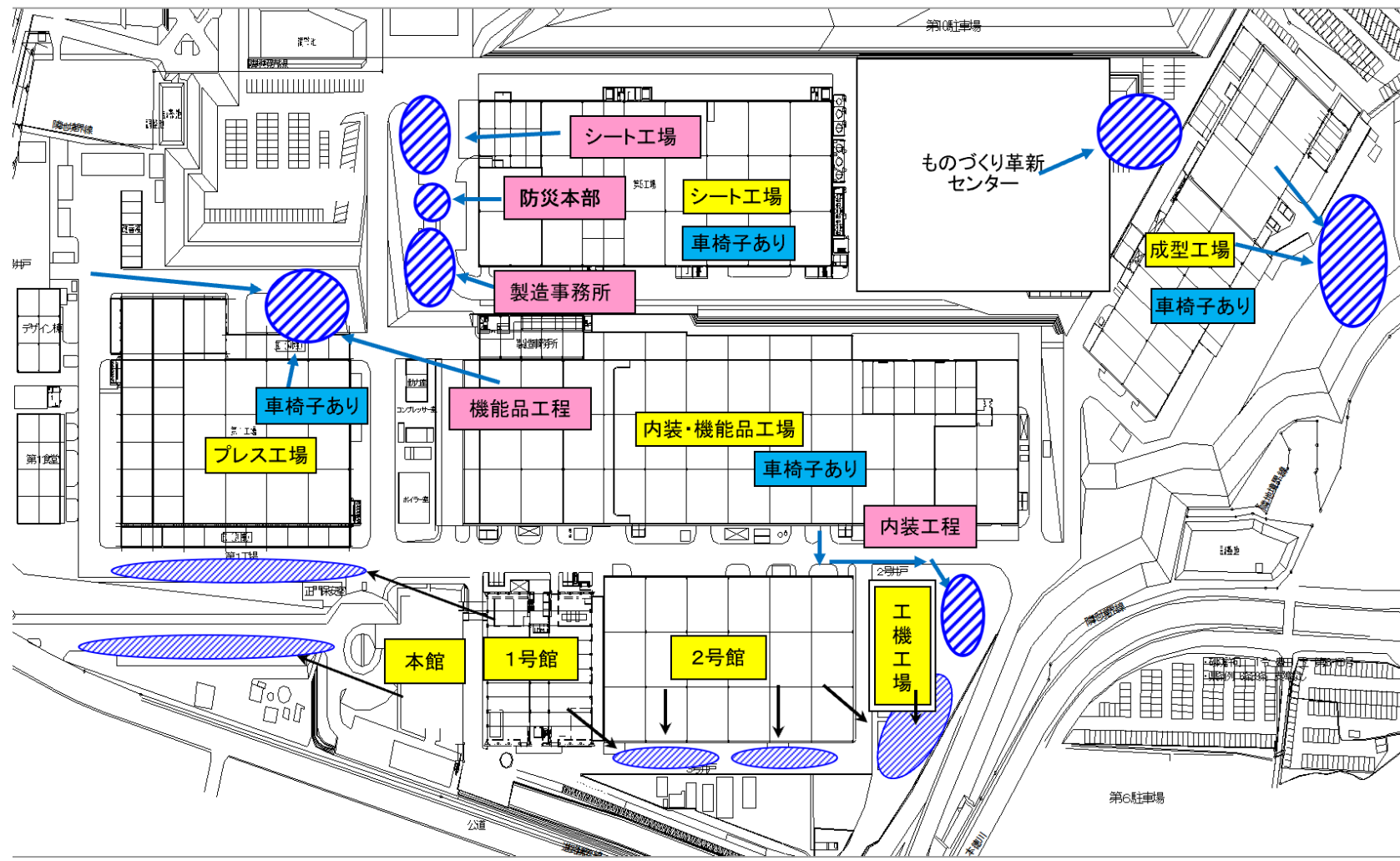
## 情報の掲載先

[URL:https://www.a.toyota-boshoku.co.jp/](https://www.a.toyota-boshoku.co.jp/)

# 猿投工場



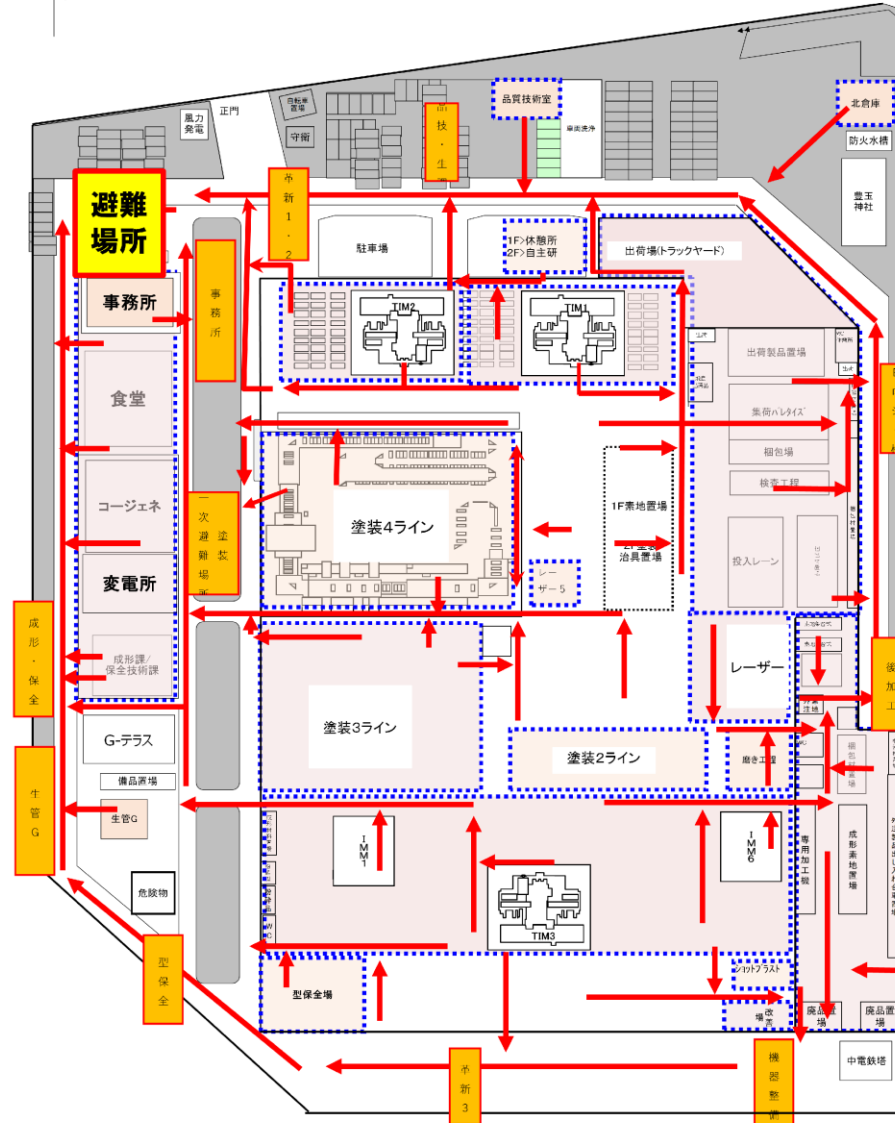
.....屋外避難所



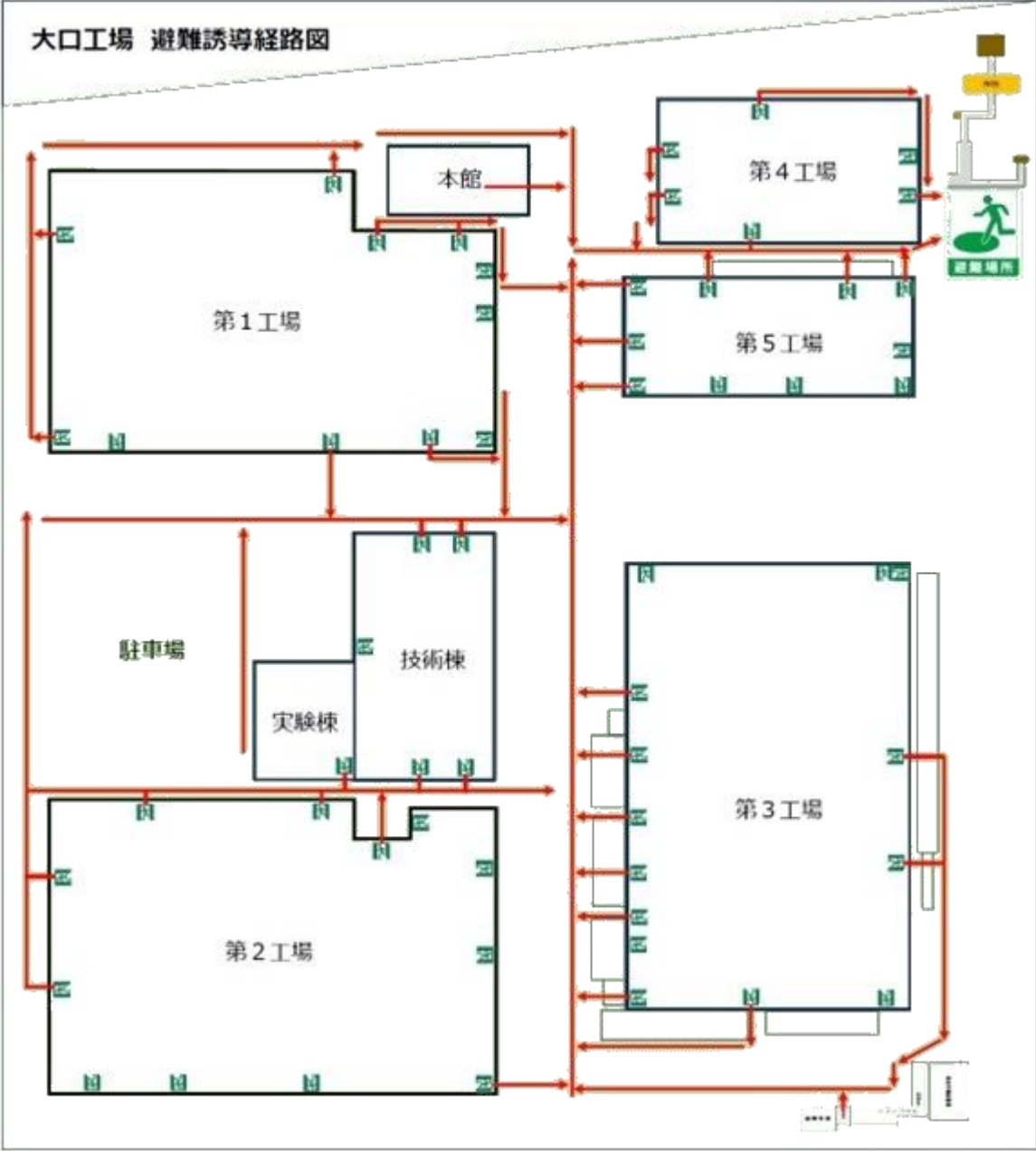




岐阜工場



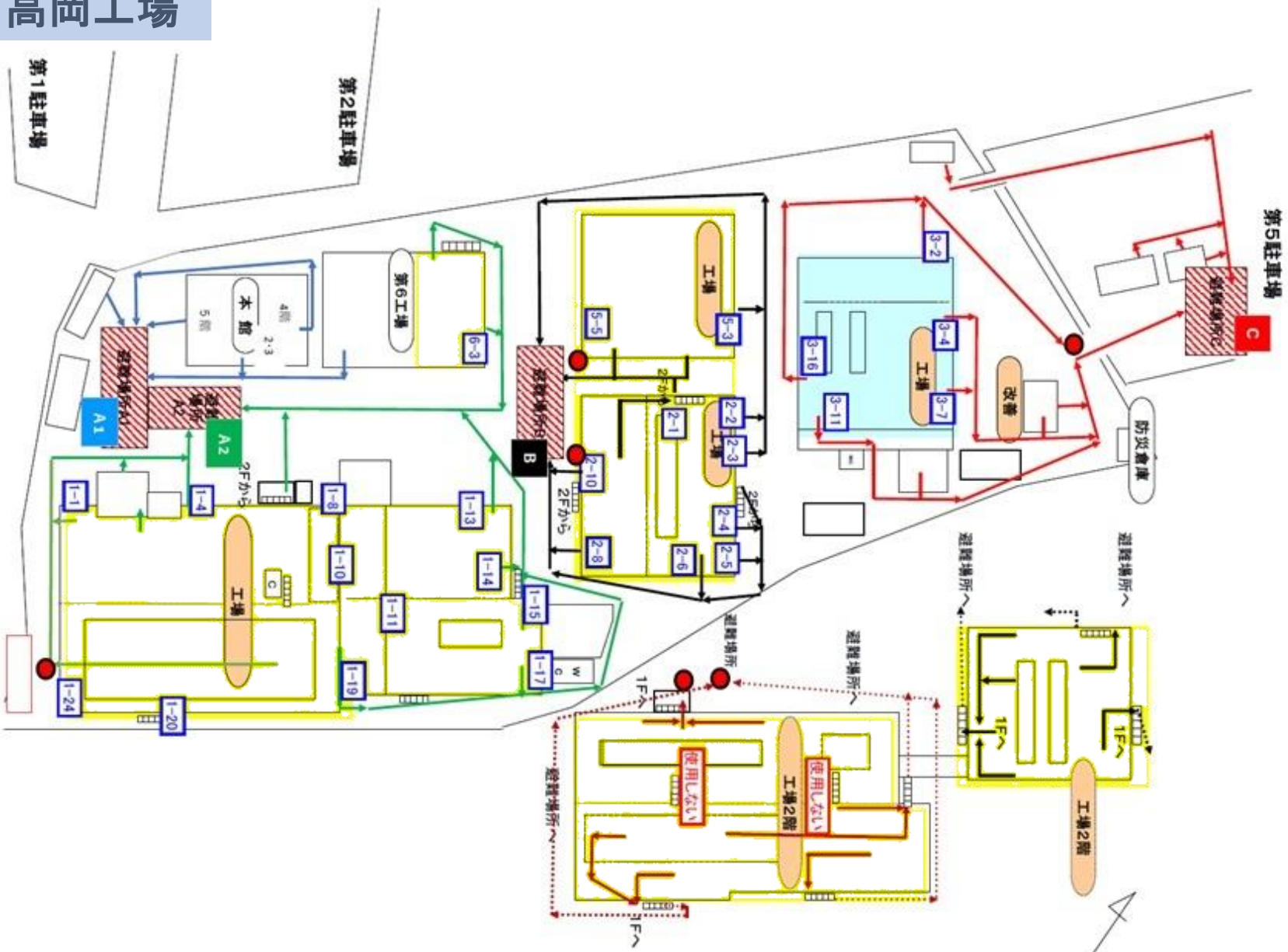
# 大口工場





● 一次避難場所 (暫定)【原則屋外】

# 高岡工場





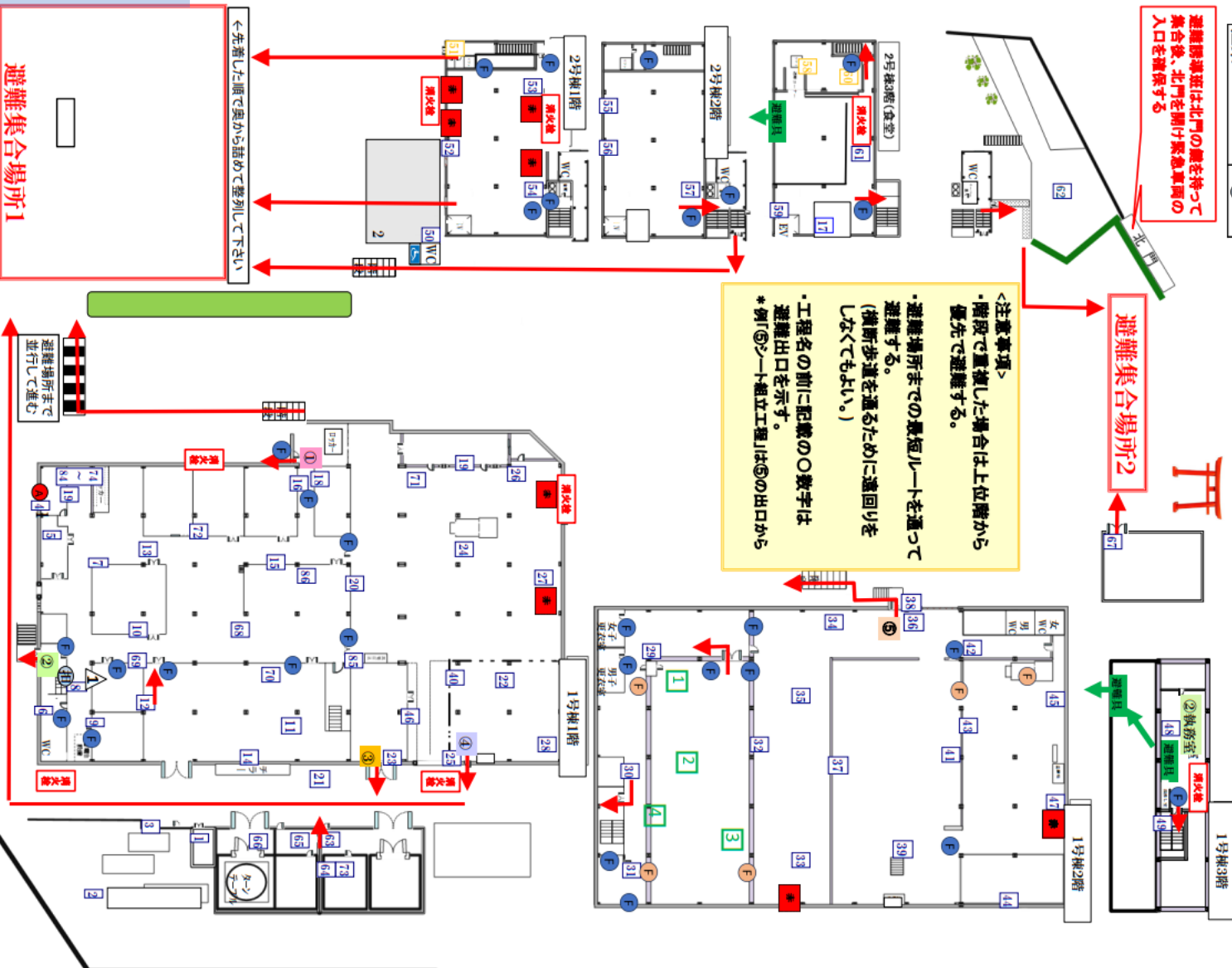
避難経路	→
赤箱設置位置	■
防火扉	Ⓛ
防火シャッター	Ⓧ
AED	Ⓜ
担架	Ⓜ

ABC粉末	1 ~ 86
強化液	51 58 60
消火器 水	1 1 4
高所火災	1 ~ 2
金属	A

避難誘導班は北門の扉を持って集合後、北門を明け緊急車両の入口を確保する

避難集合同所2

**注意事項**  
 ・階段で重複した場合は上位階から優先で避難する。  
 ・避難場所までの最短ルートを通って避難する。  
 ・横断歩道を通るために遠回りをしてはダメ。  
 ・工程名の前に記載の○数字は避難出口を示す。  
 \*例1⑤シート組立工程は⑤の出口から



# 土橋工場

←先着した順で奥から詰めて整列して下さい  
**避難集合同所1**

避難場所まで  
並行して進む